



ナカムラ病院

介護老人保健施設 まいえ

医療法人PIA

グループホーム つばい

特別介護老人ホーム 陽光の家  
陽光の家 在宅介護支援センター

社会福祉法人双樹会

ライフケア 銀の杖

株式会社ザメニュー

介護用品販売、貸与・住宅改修

# C&C コミュニケーション

第52号

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1 TEL(082)923-8333(代)  
ホームページ <http://www.pia-gr.or.jp/>

これから始まる

## Nutrition [栄養] Support [サポート] Team [チーム] に向けて

NSTとは、Nutrition Support Teamの略語で、色々な患者さまや病気に対して適切な栄養管理を行う為、他職種がそれぞれの知恵を出し合い行う病院内のチーム（栄養サポートチーム）のことを言います。

さまざまな病気において、栄養管理をおろそかにすると治療の効果が半減したり、合併症や副作用の頻度が高くなったりしてしまいます。また、栄養状態が悪いと床ずれ（褥瘡）ができたり、食べ物や飲み物が上手に飲み込めないことにより肺炎（誤嚥性肺炎）を起したりします。

現在、ナカムラ病院・介護老人保健施設まいえにおいて、平成十七年十月より栄養ケア・マネジメントを開始し、患者さまの栄養状態を把握し、少しずつではありますが、栄養改善に努めてまいりました。

また、栄養改善を行うにあたっては、ご家族を始め、主治医・病棟スタッフ参加のカンファレンスに栄養科も参加し、色々なご意見を参考にしながら今日まで行ってきました。

この度、NST（栄養サポートチーム）を作ることによって、今

までは各々の病棟においてだけの栄養管理だったものが他の病棟も含めた全体での栄養改善への取り組みとなります。ナカムラ病院・介護老人保健施設まいえでも積極的に患者さま・利用者さまの改善をめざし、今回のチーム発足に至ったという訳です。

病院内でも、NSTを設置することで、感染対策や褥瘡ケア、リスクマネジメント、クリニカルパスと連携し、また、全職種参加の栄養等についての勉強会を行なっています。これはスタッフのレベルアップも考えており、それが最終的には患者さまへの反映、病院への反映につながればと思っております。

決して、NSTを設置し、すぐに良い結果へ結びつくとは思いません。しかし、少しずつ前進することにより、いつかは患者さま等にとって良い方向に進んで行くのではないかと考えております。その為には、今以上の皆さまのご協力とご理解をお願いしたいと思います。

栄養科主任 前原 陽子

## …健康長寿は足もとの手入れから…

ナカムラ病院では、フットケアボランティアの方に来ていただき、患者様の足の爪の手入れをしていただいております。今回はボランティアの山本様にフットケアの基本について教えていただきました。

私たちは普段何気なく「立ち」そして「歩いて」いますが、この重要な動作をしっかりと支えてくれているのが「足」です。

日頃より、この「足」をしっかりケアすることは、高齢になってからの「つまづき」、「転倒」などの事故防止にもなり、何時までも元気に歩けることにつながります。

### I 自分の足をよく見ましよう

靴擦れや傷、ウオの目やタコ、ひび割れ等はありませんか。これらは、足が発している不都合のサインです。

### II 足を清潔にしましょう

毎日、石けんを使って足裏や趾の間をきちんと洗うことが大切であり、水虫(白癬症)の予防にもなります。

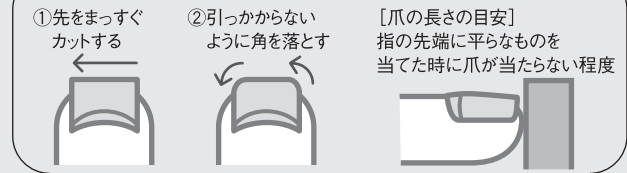
### III 足の爪の正しい切り方

高齢になると

- 目が見えにくい
- 手の筋力が落ちた
- 体が固くて曲げられない
- 体が不自由

等の理由で、自分で爪切りができず足のトラブルを更に悪化させてしまうことが多くなります。【図1】

【図1】正しい爪切りを覚えましよう



### IV 靴下の選び方

靴下は、吸湿性がよく、指先や足首を締め付けないもので、二本指、五本指のものもよいでしょう。

### V 靴の選び方

ファッションにとらわれないで、足の先端に0.5～1.0cmくらい余裕があり、靴にバランスよく足の力が掛かる足に合った靴を選びましょう。

### VI 靴の履き方

- 同じ靴を毎日履かず2～3足を交互に用途に合わせ、使い分けましよう。
- 着脱時は踵に合わせヒモやマジックテープで調節固定ましよう。

メディカルフットケア 山本 敦子

## 【回答】

調査の結果、次のような職員の見撃証言が明らかになりました。「TVを見ていた患者さんの頭に、通りすがりの介護職の手が宙を舞うように当たった」のを見たというのです。そして患者さんの「たたくなや」「何すんや」等と思われる声があがったそうです。当の介護職の声は近くにいたけれどはっきり判らなかつたそうです。目撃した職員(介護職)は直ちに上司に報告したのですが、残念ながら私にはその情報は届きませんでした。このことに関して目撃された介護職に聞くときはおぼえてないが「頭の形がきれいな」と云って頭をなでた」のだ

というのです。その理由として、「病棟を変わつたばかりで、患者さんと親しくなりたかつた」からとのことですが、仮にその通りだとしてもあつたはならぬ不適切な行為です。以上がこれまで私共が知り得た情報ですが、御指摘頂いたのは看護師であり、私共の得た情報では介護職なので果してこれが同一の事柄なのか明らかではありません。ともあれ職員の不適切な行為及びその事実を組織として把握し、きちんとした処理をできなかつた本院の管理体制の不充分さを改めて御詫び申しあげます。

ナカムラ病院 院長 中村 英雄

## 【ご意見】

私の中で、一番印象に残っているのは、ある看護師さんが座つてテレビを見ている男性患者の頭を後ろから罵声を浴びせながら平手打ち、ビクビクして帰りました。もしかして、いろいろな所に青アザがあつたのは、こういう事から?と疑わざるをえません。ハッキリ言つて虐待です。一人の人のためにとても失望しました。その場で注意しようと思いましたが、私の身内が思うことができなかつた。みんなプロで

す。感情で仕事をするのは簡単です。みんな仕事はこなすだけの人ばかりと思いたくありません。でも家に連れて帰れば、ニュースに出るか、近所の人に迷惑を掛ける事になると思います。感謝しています。他の看護師さんも見てみるつもりですか?多分、「私がやりました」と言つた人はいないと思います。そういう人ばかりいます。意識改革願います。

## 満足度調査

### ご意見と回答

平成十八年満足度調査にて、ご家族からいただいた具体的ご意見に対しての返答を、この場を借りてお知らせします。今後も随時掲載していく予定です。

回答については、紙面の都合上、一部省略しております。

## 入院費の お支払いについて

毎月の入院費等のお支払い方法には、①窓口での現金での支払い。②もみじ銀行の口座への振り込み。③もみじ銀行・広島銀行・郵便局の口座からの引き落としがあります。①、②の方法をご利用の場合は、入院月の翌月二十日までにお支払いをお願いします。③の口座からの引き落としは、入院月の翌月二十日（金融機関の休みの場合は次の営業日）となっております。金融機関へ赴く必要がなく、現金をお持ちになる必要がありますので、こちらの方法もご検討下さい。

医療法人ピーアイイー

事務部長 若宮 信二

## 求む！ 保険証の提示

みなさんは体調不良等で病院に行かれたことがあると思いますが、その時に保険証の提示を求められたことはありませんか？ 私たち医事課では、そのように届けられた保険証をもとに、請求事務を行なっています。保険によっては住所変更や転職で保険証の番号が変わります。ひとつの数字でも変われば請求するうえで新しいものが必要になります。それは旧番号だと請求を受け付けてもならないためです。更新になった場合は最新の保険証を受付窓口までお持ち下さい。

医事課 高橋 祐仁



「音楽療法」という言葉をみなさんをご存知でしょうか？今回はまいえにて活動されている山崎香さんに、音楽療法の内容や感想を伺いました。

みなさんこんにちは、私は山崎香と申します。さあそれではみなさんと一緒に、「みかんの花さく丘」を歌いましょう。木曜日の午後A棟5Fホールで、音楽療法というより、歌の広場の始まりです。「今日は何月何日ですか？」の問いに、「さあ〜いつじゃったかいねえ。」と一生懸命考えられ、「〇月〇日よ。」と答が返ってきます。それから季節の話、季節の歌へと進み、また、楽しかった思い出からそのころ流行った歌へと、約四十分のセッションは、あつという

間に終わります。私がかここで心がけていることをお話しします。第一に選曲です。数多くの曲の中から、みなさんが喜ぶ歌を見つけ出し、話をするような気持ちになり、話題作りができるようにすることです。お年寄り自身が、心から楽しいと思える時間と空間を提供する音楽セラピストとして、一番大切なことなのです。そして終わってから、「ああ、楽しかった。」と喜んで頂けることが、私にとっての一番のエネルギーと喜びなのです。

## ギャラリーで作品展をしてみませんか

病院内の美術ギャラリーで患者さまや地域の皆さまに喜んでいただける美術作品展の事業をすすめております。

「自分の描いた作品や写真などを患者さまのために…」と思われる方は美術ボランティア作家として、この企画に参加ください。

- ギャラリー使用料 ————— 無料
- 作品展示・撤去 ————— 原則使用者負担
- テレビなどへの案内・チラシ制作費 ——— 当方負担

ギャラリー顧問 赤木 博典

詳細は ▶ ☎ 082-923-8333 [担当・中田]



5月 ▶ 8月

### 今後の予定

※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	6月上旬 ▶ 7月下旬 日本草屋根の民家一納涼うちわ展
	8月上旬 ▶ 8月下旬 日本書教育連盟 広島支部入賞作品展 第25回全国習作書展
第二展示コーナー	5月上旬 ▶ 6月中旬 広島県立五日市高校 美術・書道展
	6月下旬 ▶ 8月下旬 鈴木政夫 油絵・石彫写真展

# 陽光の家通信

ユニットケアシリーズ Vol.14

【鍋パーティー編】

暖かさとともに心も動く時期となりました。陽光の家スタッフ一同は入所者さまが「ワクワク」するような行事の企画をいろいろと考えています。

この度、家族会との共催行事として二月二十五日にふれあい、ほほえみのユニット合同で家族会交流鍋パーティーを昼食に行いました。

入所者さまのご家族の方々が多数参加されて、鍋を囲みながら和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。入所者さまも久し振りのご家族との会食ということもあってか、いつにも増し笑



▲「みんなで食べると一層おいしいね」

顔が終始見られ、鍋パーティーは大成功でした。

三月はいこい、つどいのユニット合同の家族会交流として、参加者全員でパフェ作りを行い、皆さままで楽しくいただきました。

これからも入所者さまが胸躍らせるような行事の企画を考えて実行できるように頑張ります。

お問い合わせ

特別養護老人ホーム 陽光の家  
介護職 広田 隆史  
TEL 082(921)8211  
FAX 082(921)6651

## スタッフインタビュー

今回は、介護保険室主任の佐伯治郎さんにインタビューしました。

Q.▶今年で勤続何年目ですか？

A.▶何の知識もなくこの世界に入り、とても自分には無理だと思い辞めようと思っていた矢先に歓迎会をして頂き辞められなくなりました(笑)。いつの間にか16年目を迎えることが出来、とても感謝しています。

Q.▶どのような仕事をしていますか？

A.▶介護主任をしながら認定調査をしていましたが、平成16年9月から介護保険室主任として調査に専従し、ケアプラン作成のお手伝いをさせて頂いています。

Q.▶日々の楽しみは何ですか？

A.▶小さな球と格闘しながら山を歩きハーフの後の冷たい生ビールは格別です。

Q.▶特技はありますか？

A.▶極寒の駄洒落。

Q.▶今後の抱負を教えてください。

A.▶利用者さま、ご家族、職員に喜んでいただける仕事が出来たらと思っています。

## つばいこぼれ話

### 運営推進会議の巻

介護保険改正で、グループホームに運営推進会議が義務付けられ一年になります。二ヶ月に一回、地域代表者の民生委員、地域包括センター職員、ご家族代表者、ご利用者の皆さまにお集まりいた

き、ホームの日頃の状況や活動を報告し、助言や評価をいただきました。会議を重ねるごとに、利用者さまの参加も増え、職員も外部の方のご意見や情報で気づくことも多々あり、時には励ましていただき、和やかな雰囲気での会議が進みます。地域の皆さまに参加していただくことでグループホームへの理解が深まり、又、利用者さまが、毎日を楽しみ、過ごしていただけるよう務めたいと思います。

グループホームつばい  
ホーム長 川部 明美

# 在宅介護の助っ人!!



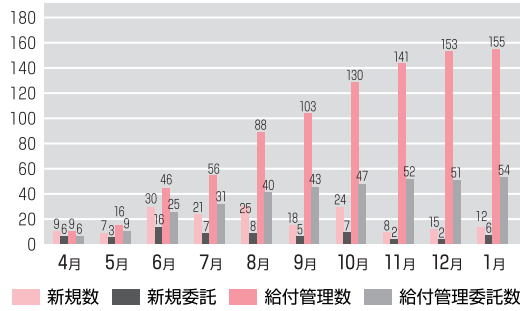
## ～地域包括支援センター1周年～

昨年の4月からスタートした地域包括支援センターも早いもので一年を迎えます。今回はこの一年間を振り返ります。助っ人は広島市城山・五日市観音地域包括支援センター・センター長の天田 猛さんです。

### 第13弾

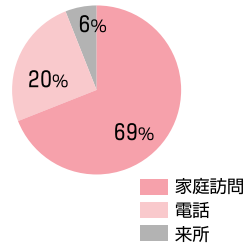
#### 資料①

月別利用者数



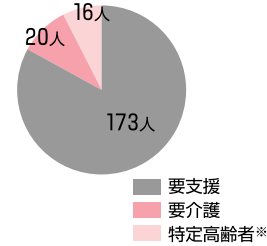
#### 資料②-1

相談方法



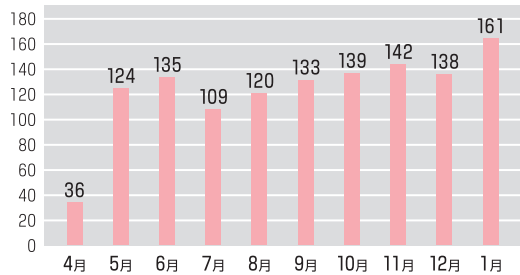
#### 資料②-2

相談対象者の状況



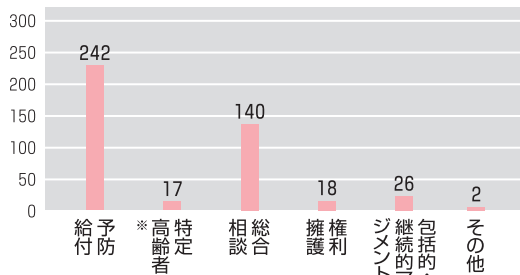
#### 資料②-3

月別相談数



#### 資料②-4

相談内容



※特定高齢者とは……介護保険の要支援・要介護認定を受けるまでには至らないが、今後要支援・要介護状態になるおそれのある人。

**開** 設当初、二枚看板の一つ、介護保険制度改正による予防給付の管理が地域包括支援センターへ移行されました。その結果、要支援1・2の方の予防給付の支援計画の手続きから給付管理まで担当することになり、ご利用者さまへの制度変更の説明やセンターの事業紹介に追われ少々混乱した状況が続いていたように思います。資料①が、毎月の介護予防支援の実績で新規の利用者数の増加と当センターが百件を超えるマネジメントを行っている現在の状況です。もう一つの看板、包括的支援事業は、住み慣れた地域で可能な限りその人らしい生活を継続的に支えていく、「地域包括ケア」実現

への中核的な役割を担う地域包括支援センターの重要な機能です。その一つである総合相談支援業務(資料②1～4)は、相談方法では家庭への訪問が約七割を占めています。対象者では介護予防支援業務の関係から要支援者が多く、予防給付に関する内容が目立ちます。また、介護保険制度の利用に関することや介護に関する相談、権利擁護での成年後見制度の紹介や高齢者虐待の相談など、相談件数は毎月百件を超える相談を受けています。

この総合相談支援は、高齢者の生活上の不安や悩みなどの相談を受けて、適切なサービス提供や地域の社会資源につなげていく支援業務を行い、その過程で行政機関や民生委員の皆さま、社会福祉協議会の関係者、ボランティアの方々の連携を図り、一人ひとりの高齢者の生活を支える必要があります。しかし、当センターの担当圏域の高齢者人口は五千人を超える状況の中、三人のスタッフで対応するには限界があります。これらへの支援活動を円滑に行うためには、地域の関係者が集まり、地域ネットワーク会議の開催が不可欠です。二年目を迎え、地域包括ケアの展開にスタッフ一同取り組んでまいります。

# 家庭の医学 その13

## 介護者のストレスについて

介護のストレスは本当に大変なものと思います。ストレスには身体的なものや精神的なものがありますが、身体的ストレスに対しては、役所などに相談したり、介護保険を十分に利用し人の力を借りたりすることも大切です。無理をして体調を崩しては介護する人にとっても、される人にとってもマイナスでありません。精神的

ストレスに対しては、友人に話を聞いてもらったり、家族会に参加したり、場合によってはカウンセリングを受けることも必要かもしれません。また、介護を要する人の病気についての理解が不十分なためストレスが大きくなっているということも特に認知症の場合よくあります。主治医に聞く、本を読むなどして知識をつけることも

とても助けになると思います。どんなに立派な人であってもストレスが溜まり過ぎるといい介護はできなくなりがちです。家族の介護をすることにストレスを感じるのには恥ずかしいことはありません。一人で抱え込まずに人に話したり相談したり知識をつけるように心掛けましょう。それは介護する人のためにもなりますし、結局はされる人のためにもなるのですから。

ナカムラ病院

精神科医長

吉村

朋範

# 介護 ワンポイントアドバイス 5

## Nursing One Point Advice

### ～手指の拘縮のリハビリ～

脳卒中の後遺症などで、手指の拘縮のために手を開きにくくなる場合があります。放っておくと手の平に爪が食い込んだり、汗をかいて不潔な状態になったりします。

手指の拘縮は、肘や手首や指を曲げる筋肉が縮むことで生じます。無理に伸ばすと痛みを与えてしまうので、腕を引っ張ったり、指をこじ開けたりしないよう、次の二つのことに注意しましょう。

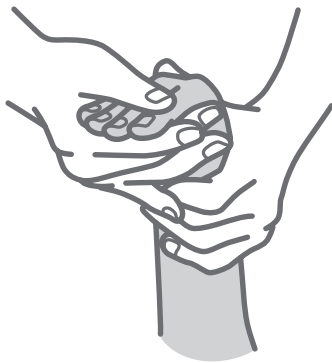
#### ①肘と手首をしっかり曲げる

相手の肘を曲げ、手首を手の平側に曲げると(掌屈)、縮んだ筋肉に余裕ができ、手指が開きやすくなります。

#### ②肘と手首を曲げた状態で、指を徐々に開く

片方の手は相手の手首を優しく握り、もう片方の手は相手の人差し指から小指までを支えるように深く差し込みます。根元から徐々に、痛みが生じない範囲で開きましょう。親指以外の指は4本まとめて伸ばすとよいでしょう。親指も忘れずに。

一日に一回は手指を開いてきれいにできたら嬉しいですね。



ナカムラ病院 リハビリテーション科  
科長 笹谷 奈緒美

## 図書室が すつきり便利に リニューアル!

この度図書室の棚を買い替え、レイアウトを一新しました。さらに本を系統ごとに分けて並べ替え、雑誌架を増やしたことで目的の本・雑誌が探しやすくなりました。

また、CD・DVDのメディア専用棚も設置し、全体に収納のスペースが広くなりましたので、これからさらに充実させていく予定です。ぜひご活用ください。利用してのご要望などがありましたら研修委員までお寄せください。

ナカムラ病院

研修委員

池本

綾



## 行事ダイジェスト

1月



- 初詣と食事会(つばい)
- 初詣(まいえ2)
- 新春カルタとり(B3)
- 福笑い(B5)
- 新春お茶会(B6・B7・にぎや家)
- 餅つき(まいえ1)
- 白玉ぜんざい作りとお正月ゲーム(まいえ2)
- 運営推進会議と食事会(つばい)
- 日本舞踊大会(B1)
- 誕生日会(まいえ1・つばい)
- さつまいも団子作り(A3)
- スイートポテト・ぶかしも作り(まいえ2)
- 料理教室～豚汁～(まいえ2)
- 買い物ツアー(つばい)
- 院内喫茶(まいえ1)
- 互礼会(陽光の家)
- ハーモニカ演奏会(B1・B7・A3・にぎや家)

2月



- シオン幼稚園ママさんコーラス・佐伯女声合唱団(全体行事)
- 節分(B2・B5・B7・A3)
- 節分ゲーム大会(にぎや家)
- 節分豆まき(B1・B6・まいえ1)
- 節分だ!福は内で鬼退治(まいえ2)
- 料理教室～白和え～(まいえ1)
- 料理教室～じゃがいものお焼き～(まいえ2)
- 味噌汁・酢の物作り(まいえ2)
- 院内喫茶(まいえ1・2)
- 昼食バイキング(まいえ2)
- ふれあい・ほほえみユニット食事会(陽光の家)
- 誕生日会(まいえ1・つばい)
- ハーモニカ演奏会(A3・にぎや家・つばい)

3月



- 大正琴演奏会(全体行事)
- ひな祭り(B1・B5・B6・つばい)
- ひな祭り・寿司作り(にぎや家)
- ひな祭り・甘酒作り(A3)
- ひな祭り・ケーキバイキング(B7)
- 誕生日会とひな祭り(まいえ2)
- 料理教室～ひな祭り3色ゼリー～(まいえ1)
- いこい・つどいユニット食事会(陽光の家)
- 外食～サンデーサン～(つばい)
- 運営推進会議(つばい)
- 誕生日会(まいえ1・つばい)
- お花見会(B3)
- ハーモニカ演奏会(B1・B7・A3・にぎや家)

## いきいき行事だより



平成十九年二月二十四日、当院四階大ホールにて、いきいき全体行事が行われました。今回はシオン幼稚園のママさんコーラス「リーベリリエ」のみなさんと「佐伯女声合唱団」のみなさんによるコーラスでした。

「リーベリリエ」のみなさんは昨年引き続き二回目の公演。昨年にも増してユーモアあふれる演出とコーラスで、会場を盛り上げてくださいました。特に、子どもたちによるかわいらしいダンスに、患者さまは身を乗り出して拍手をし、満面の笑みで見守っていました。ママさん

シオン幼稚園ママさん  
コーラスリーベリリエ

コーラス

佐伯女声合唱団

ナカムラ病院  
相談指導員 山城 美穂

「佐伯女声合唱団」のみなさんは、この度初めて当院へお越しいただいたコーラスグループです。ひな祭りの歌に始まり、懐かしの名曲の数々を披露して下さいました。プロ顔負けの素晴らしいハモりに、患者さまたちは聴き入っておられました。

しつとりした曲からアップテンポのものまで、さまざまな曲を楽しんでいただきましたようです。いきいき委員として、今後も楽しい行事を開催していきたいです。

ならではの優しく温かい歌声で会場は終始、和やかな雰囲気でした。



**松元 千春**(B1病棟看護職)

点と点  
結んでいくよ  
信頼で

**舛崎 佳代**(B1病棟介護職)

介護士に  
やっとなれたぞ  
がんばろう

**久保友里恵**(B2病棟看護職)

サクラ咲く  
真っ直ぐ輝ける  
職員になる

**安藤美津恵**(B2病棟介護職)

なにごとも  
笑顔で取り組む  
いつまでも

**竹本 佳代**(B3病棟看護職)

社会人  
責任重大  
頑張るぞ!

**村上 好恵**(B3病棟看護職)

満足の  
看護や介護  
がんばるぞ

**荒井 広嗣**(B3病棟介護職)

人のため  
自分のために  
頑張るぞ

**伊藤 美幸**(B5病棟介護職)

夢を進み  
気合いをこめて  
何処までも

**並河絵理奈**(B6病棟看護職)

ドキドキだ  
努力を忘れず  
取り組むぞ

**村上 信子**(B6病棟看護職)

何ごとも  
笑顔で耐える  
新人ナース

**初仕事  
若い力が  
花開く**

**新入職員抱負川柳大会**

**有近 絃子**(A3病棟看護職)

念願の  
看護師スタート  
がんばるぞ

**岩本 幸子**(A3病棟看護職)

いつまでも  
向上心を  
忘れずに

**堀田 愛梨**(A3病棟介護職)

失敗を  
重ねる度に  
日々前進

**中森 一宏**(相談指導員)

新品の  
ネクタイしめて  
がんばるぞ

**西谷早弥香**(相談指導員)

桜見て  
仕事の意欲  
より高まる

**西本 起子**(相談指導員)

さくら咲く  
社会人一年生は  
笑顔咲く

**秋嶋依里香**(事務職)

がんばるぞ  
いつも笑顔で  
前向いて

**松尾 美沙**(事務職)

毎日を  
成長目指し  
頑張ります

**網本 忠文**(陽光の家介護職)

毎日の  
健康管理  
気をつける

**古川 知美**(陽光の家介護職)

尊重  
心の介護  
思いやり

**古土 美緒**(陽光の家介護職)

つらくても  
笑顔絶やさず  
がんばろう

**祝合格!**

働きながら勉強し、見事に資格を取った職員の方々です。  
おめでとうございます。

【看護師】 木峰 美穂・山下 美保

【准看護師】 石川 未来・柿本 晶子・柴田 恵美  
清水香苗江・三島 準也・乃美 岳至

【介護福祉士】 植村 弥恵・岡本 直美・斉藤ひでみ

【介護支援専門員】 小島 昌子・鈴木 公司

**◆編集後記◆**

平成十九年度がスタートしました。読者の皆さんは今年度の目標を考えましたか?医療法人PIAでは昨年度から接遇の改善に取り組んでいます。具体的な行動目標を決めて取り組み、全体的に改善すれば、次の目標へとステップアップし始めたところです。先輩職員としては、新入職員にとって模範となるよう気持ちを引き締めて接遇に取り組みたいものですね。皆さんも気持ちを新たに何かに取り組みみてはいかがでしょうか? (K)